

# オディリア通信

# あいあい

基本理念 「愛をもって、愛を育てる」

春号(No.85)

R4年5月10日

社会福祉法人 聖オディリアホーム乳児院  
〒165-0031 東京都中野区上鷲宮 5-28-28  
TEL (03)5971-8071 FAX (03)5971-8073

Eメール [odilia@guitar.ocn.ne.jp](mailto:odilia@guitar.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://odilia.jp>

晴れ渡った空に、新緑の青葉。さすがに  
しさを感じる季節になりました。  
日々の新型コロナウイルスの感染防止対  
策はもちろん続いています。それでも少  
ずつ、都内の感染状況を確認しながら散歩  
や調理保育の買い物などに子ども達とでか  
けています。

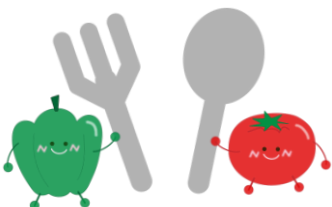
この春には、保育士や看護師、心理士ら8  
名の職員を迎えることができました。また、  
育休を取っていた職員も無事に保育園が決  
まり、4名が復帰しています。現在、育休  
中の職員も3名います。子育てをしながら、  
地域で暮らすこと、その楽しさ、大変さを  
実感することは、乳児院で働いていくため  
に必ずプラスになると思っています。

職員の定着は、施設ではいつも課題だと思  
います。それでも土日でも夜間でも対応  
していただけるだけの職員の数と質の向上のた  
めの努力は続けなくてはなりません。

4月からは中野区から委託した里親支  
援事業も開始しています。(ねとねやこほ  
つコスナーション あそびのち)  
皆様の協力、ご支援をありがとうございます  
をお願い申し上げます。

施設長 鎌倉 道子

	月	月	月
身長	cm	cm	cm
体重	g	g	g



## 誕生日ケーキ

♪屋根より高い、じいのはり〜♪子どもの日を迎えるにあたり、4月から鯉のぼりの歌を歌ったり、製作でこいのぼりを作ったりと、楽しみにしながらこの日を迎えました。着物を着た男の子達は、いつもと違う自分に少し戸惑いつつも、兜の前では笑顔を見せます。シャッターチャンスとカメラを向けますが、兜や鯉のぼりが気になって、凛々しい横顔の写真となりました。女の子も、じいさんの日用の新しいお洋服に着替えて記念撮影をしました。

じいさんの日は、お風呂はんも特別です。ごともたちの大好きなメニューが詰まったお弁当をテラスで食べました。唐揚げ、ウインナー、おにぎりにトマトにブロッコリー、それぞれ好きなものをお替りして頬張り、夢中でモグモグ。大満足の一日でした。

(保育士 川村)

## 【誕生日ケーキ】

調理室では日常の食事に加え、お正月や七夕、クリスマス等の行事食はもちろんです。おいしい初めの祝い膳、誕生日ケーキも作ります。誕生日ケーキは、ゼリー、ババロア、デコレーションケーキの中から一つ選べます。

デコレーションケーキは果物で飾るものと、チョコペンで描いたイラストで飾るものがあります。

当初は、アンパンマン、パトカー、救急車の三種類だったイラストも、今ではキティちゃん、ミッフィー、バスが加わり六種類になりました。

アンパンマンの鼻や頬、ミッフィーのワンピース、キティちゃんのリボンはいちごジャムで色を着けます。パトカーの車体の黒い部分はブルーベリージャムを使います。

イラストは、型紙の上にオープンシートを乗せて、チョコペンで型紙をなぞって描きます。チョコシートが固まったら、スパチュラを使ってケーキの上に移動します。

じいさんでチョコシートが折れてしまわないよう、慎重にシートからチョコシートをはがします。イラストの位置も重要になってくるため理想の位置に乗せられるよう、息

を止めたままゆっくりとイラストをケーキの上に乗せていきます。

無事、ケーキの上にイラストを乗せることが出来るので、吐く息とともに肩の力がフツと抜けます。あとはチョコの線の内側にジャムを乗せるだけです。

しかし、デコレーションが終わっても、まだ少し作業が残っています。

ビスケットにチョコペンで、おたんじょうびおめでとうのメッセージと児の名前、年齢などを書いたシートを用意するのです。

これは作る職員の個性がでます。英語で“HAPPY BIRTHDAY”と書く職員、ひらがなで書く職員。まっすぐ書いたり、カーブを描いて書いたりなど。

書き方等は違っても、児の誕生日を祝う気持ちは皆同じです。そして、何よりも『児が喜んでくれますように』と思いつながら最後にメッセージシートを仕上げます。

(調理師 小野口)



## 新任職員紹介



### \*テレスサ室

前職ではN-100で勤務していました。今までの経験を活かしつつ、新たに沢山のことを吸収し、子どもたちを寄り添ってまいります。

(黒澤看護師)

### \*フアンナ室

子どもたちが健康に安心して生活できるよう、日々学びながら丁寧に関わってまいります。

(細屋保育士)

### \*ローザ室

1日でも早く子どもたちが安心して伸び伸び過ごすことができるよう頑張ります。

(五井保育士)

### \*クリムル室

子どもたちの気持ちや考え、心身の健康を支えることができれば、よう頑張ります。また、自分自身も成長し、職員や子どもたちから信頼されるように頑張ります。

(梅野看護師)

職員の方々とコミュニケーションを取りながら、子どもたちの笑顔を増やせる保育者になれるように頑張ります。

(山崎保育士)

### \*心理士

子どもたちの成長を支え、子どもたちや職員の方々に信頼される心理士になれるよう頑張ります。

(菅沼心理士)

神奈川県出身です。心理士として少しでも早く子どもたちや職員の方々に信頼して頂けるよう努めてまいります。

(濱田心理士)

### \*病後児保育

病後児保育でお預かりする子どもたちが、安心して過ごせるように温かく関わってまいります。

(杉山保育士)

～かんじいを願う～

## ひなまつり



3月3日は女の子の節句！

遊戯室と廊下に飾られたお雛様。当日は綺麗な着物に着替えて写真撮影をしました。普段と違う雰囲気子どもたちも緊張気味で、「元氣いっぱいいな子どももいっしょおしよやか」・・・。

また、「あかりをつけましょぼんぼりに」と「うれしいひなまつり」を歌う子どもいました。

お風こはんは雛祭りメニューのバイキング。おやつは雛めづれを食べました。おかわりをして子どもたちも大満足な様子でした。

(保育士 清水)



## ★熱が出た時の対応★(コロナ以外)

熱はウイルスや細菌の増殖を抑える為の防御反応です。熱を下げる事よりも発熱の原因を調べ、原因に対する治療やケアをする事の方が大切です。通常<sup>37.5</sup>℃以上を発熱としています。乳幼児の場合熱の高さよりも機嫌や食欲に注意が必要です。  
39℃でも元気で食欲もあり水分がとれていればあまり心配いりません。38℃未満でもぐっすりしていて、元気がない場合は受診をします。

\*3ヶ月未満の赤ちゃんは容体が急変する可能性があるため、気になる症状がある時にはすぐに受診をしましょう。

### 【熱が出た時にまず確認する事】

- ①わきの下で体温を測る。(わきの下の汗を拭き取って体温を測りましょう。)
- ②発熱以外の症状がないか観察する。(機嫌が悪い・元気や食欲がない・おしっこ回数や色がいつもと違う・発疹・下痢・嘔吐・鼻汁・咳等の有無)
- ③水分がとれているかどうかを確認する。(脱水症状が起こらないように注意します。少量でも良いのでこまめに水分を与え

る事が大切です。)

④体温の変化を観察する。(おでこや体を触って体温の変化があるように感じたら再度検温してみましょう。)

### 【受診前に医師に伝えたい事】

- \*熱は何度あるのか
- \*発熱以外の症状
- \*体温の変化
- \*水分や食事が摂れているか
- \*おしっこがいつもとおりでいるか
- \*発疹が伴う場合は、発熱と同時にでたのか、熱が下がってからでたのか等発疹が出た時期を的確に医師に伝える。

### 【発熱時にやってはいけない事】

- ◆温めて汗をかかせる
- ◆体を冷やすすぎる
- ◆眠っているからと水分補給をしない
- ◆解熱剤に頼りすぎ

(看護師 原)

## 今後の行事

7月 セタ

8月 スイカ割り

## お知らせ

聖オディリアホーム乳児院のホームページがあります。合わせてご覧下さい。

<http://odilia.jp>



## ☆編集 後記☆

寒い冬が過ぎ、春を迎えました。子どもたちは毎日元気いっぱいに過ごしています。子どもたちの笑顔がたくさん見られるよう、職員一同頑張ります。

(保育士 清水)